

令和3(2021)年度活動報告



2021年11月14日, 博物館キッズ第6回「知床世界遺産の森を歩く観察会」の様子。大きなミズナラの幹の周囲をみんなで測ってみるとなんと405cmもあり, 参加者は世界自然遺産知床の雄大さを実感しました。

運営	52
教育普及	54
調査研究, 資料収集	57

運営

1. 投資的事業

事業名	予算(千円)	内容	担当
博物館キッズ育成事業	684	小・中学生を対象に年間を通じてメンバーを固定し自然観察会等の講座を実施	三浦
農業資料等取蔵施設整備事業	2,090	旧朱円小学校校舎を利用した博物館資料の集約	村上
ウェブサイト更新事業	150	陳腐化したホームページサーバの更新及びセキュリティの向上	村上
博物館関連施設環境整備事業	596	関連施設の増加に伴う環境整備のための機材及び作業員の確保	三浦
チャシコツ岬上遺跡保存活用事業	2,332	国史跡となったチャシコツ岬上遺跡の適切な保存管理と、将来的な公開利用に向けた保存活用計画の策定	村上
埋蔵文化財センター移転事業	2,829	施設の老朽化に伴う移転作業と資料整理	村上

2. 予算(当初)

博物館費

費目	予算(千円)
報酬	5,006
給料	4,103
職員手当等	2,768
共済費	2,056
報償費	120
旅費	645
需用費	7,686
消耗品費	1,594
印刷製本費	701
燃料費	1,070
修繕料	468
光熱水費	3,753
飼料費	93
医薬材料費	7
役務費	1,533
通信運搬費	437
手数料	1,063
保険料	33
委託料	3,733
使用料及び賃借料	846
原材料費	212
備品購入費	912
負担金補助及び交付金	789
公課費	17
合計	30,426

文化財保護費

費目	予算(千円)
報酬	1,627
旅費	870
需用費	2,332
消耗品費	188
印刷製本費	1,408
燃料費	66
修繕料	30
光熱水費	640
役務費	651
通信運搬費	181
手数料	470
委託料	44
使用料及び賃借料	340
原材料費	24
負担金補助及び交付金	115
合計	6,003

3. 組織と人員

知床博物館	学芸係			
館長 村上隆広(学芸員)	主任 阿部 公男(事務) 主任 永田 恭一(事務) 主事 平河内 毅(学芸員) 7/31まで 主事 三浦 一輝(学芸員) 主事 横山 仁美(学芸員) 6/30まで 会計年度任用職員 長谷川 譲(施設管理) 社会教育指導員 合地 信生(学芸員) 会計年度任用職員 加賀田 直子(学芸員補) 2/15から 会計年度任用職員 川原 珠美(事務補助) 会計年度任用職員 三島 美代子(事務補助) 9/1から 会計年度任用職員 松田 功(学芸員) 会計年度任用職員 村田 良介(学芸員) 9/1から 会計年度任用職員 中川 元(学芸員) 9/1から 会計年度任用職員 宇仁 義和(学芸員) 11/1から			
博物館協議会 (任期: 令和3年4月1日～令和5年3月31日)				
会長 岩見 慶一	委員 石川 昭子	桑島 敏彦	佐竹 要	穴倉 勝也
副会長 滝澤 素子	成田 幸史	橋本 勝	村上 涼子	
文化財調査委員会 (任期: 令和3年4月1日～令和5年3月31日)				
会長 桑島 繁行	副会長 岩山 直	委員 竹川 智恵	中西 将尚	山田 武志
遺跡調査活用検討委員会 (任期: 令和2年2月26日～令和4年2月25日)				
委員長 白杵 勲	委員 岡崎 義昭	熊木 俊朗	桑島 繁行	米村 衛

4. 博物館利用状況

入館者数

月	一般	小中	幼児	合計(有料)	開館日数
4月	346	76	22	444(163)	26
5月	315	80	19	414(195)	17
6月	90	4	1	95(41)	8
7月	469	82	31	582(315)	27
8月	684	221	35	940(545)	27
9月	473	48	19	540(321)	26
10月	468	99	25	592(222)	27
11月	470	88	66	624(191)	23
12月	245	7	18	270(79)	23
1月	123	23	10	156(56)	23
2月	463	46	9	518(344)	21
3月	492	36	27	555(333)	26
合計	4,638	810	282	5,730(2,805)	274

団体入館者

月	町内団体		町外団体		合計(有料)	
	件	人数	件	人数	件	人数
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	2	39	2	39
11月	3	83	1	20	4	103(18)
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	1	41	6	118	7	159(105)
3月	0	0	6	118	6	118
合計	4	124	15	295	19	419

教育普及

1. 企画展

期日	題名	内容	場所	入場者	担当
(ロビー展) 4月28日-7月11日	北方民族の釣針	北方民族にとって重要な生業である漁労に使う釣り針を展示(北海道立北方民族博物館移動展)	記念館	810	横山
6月19日-8月29日	骨のある展示	知床に棲む様々な動物の骨を展示	記念館	1,582	村上
9月11日-10月23日	はたおりの会作品展	博物館を活動の場とするはたおりサークルの作品展	記念館	663	村上
11月6日-12月5日	氷河の山とツンドラの大地～アラスカ・デナリ	町内在住の伊藤典子, 学芸協力員の能勢峰, 能勢理恵による写真展	記念館	621	村上
12月11日-2月27日	樺太(絵ハガキに見る樺太の記憶～知られざる北の国境)	日本統治時代の樺太で販売されていた絵ハガキの展示	記念館	828	村上
3月16日-4月6日	幻氷写真展～蜃気楼ハンター星弘之の世界	星弘之による幻氷・蜃気楼写真展	記念館	255 (-3/31)	佐藤 (学芸協力員)
(収蔵資料展示) 4月4日-5月9日	端午の節句の五月人形	兜や武者人形など端午の節句に飾る様々な種類の五月人形を展示	本館	707	川原
7月6日-8月31日	雑誌から見る昭和の暮らし	戦後の変化していく生活様式を特集した雑誌を展示	本館	1,429	川原
9月25日-11月28日	資料で見る昭和の子供たち	昭和20年代の雑誌やランドセル, ノート等を写真とあわせて展示	本館	1,325	川原
12月14日-1月23日	昭和の羽子板	新年や初正月の喜びを華やかにする羽子板を展示	本館	217	川原
2月1日-3月15日	今から90年前のひな人形	昭和8(1933)年に購入されたひな人形を展示	本館	818	川原
3月19日-5月22日	アンティークな手回し式ミシン	足踏み式が主流になる前の昭和初期に製造されたミシンを展示	本館	187 (-3/31)	川原
(ミニ企画展) 5月16日-6月13日	海峡を超えたオホーツク土器	青森県六ヶ所村から寄贈された土器の展示	本館	23	平河内
		合計 13 事業		9,465	

2. 博物館講座

期日	講座名	内容	場所	参加者	担当
4月18日	化石クリーニング体験	知床の化石クリーニング体験	博物館	11	合地
4月25日	史跡チャシコツ岬上遺跡見学会	チャシコツ岬上遺跡の見学	ウトロ	59	平河内
4月28日	「北方民族の釣針」ギャラリートーク	北海道立北方民族博物館移動展のギャラリートーク(講師:北方民族博物館 種石悠学芸員)	博物館	33	横山
7月11日	博物館キッズ1	羅臼でクジラウォッチング	羅臼	13	三浦
8月1日-8月23日	博物館クイズラリー	展示を利用したキーワードクイズ	博物館	136	村上
8月2日	夏の星空観察会&博物館キッズ2	夏の天体観察	朱円	37	合地
8月22日	博物館キッズ3	斜里川で魚とり(講師:斜里川を考える会)	斜里川	17	三浦
9月11日	博物館キッズ4	流木工作	博物館	12	永田
10月9日	惑星と秋の星座	秋の星座を観察	博物館	4	合地
10月23日	知床半島の成り立ち(観察会)	斜里町側と羅臼町側の半島を巡りながら地質観察	知床半島	15	合地
10月24日	知床半島の成り立ち&博物館キッズ5	斜里町側の半島を巡りながら地質観察をし、そこで拾ったメノウを磨く	ウトロ	15	合地
11月13日	農業資料等収蔵施設降海&近藤さんによる説明	施設の無料公開および地元農業に詳しい町民による解説(講師:近藤正純)	農業資料等収蔵施設	18	村上
11月14日	博物館キッズ6	知床世界遺産の森を歩く観察会	知床半島	13	村上
11月19日	部分月食観察会	部分月食の観察	博物館	中止	合地
11月21日	知床の石でキーホルダーを作ろう!	知床の石を磨いてキーホルダーを作る	博物館	24	合地
12月5日	「氷河の山とツンドラの大地へアラスカ・デナリ」ギャラリートーク	ロビー展のギャラリートーク(講師:伊藤典子, 能勢峰, 能勢理恵)	博物館	23	村上
1月16日	博物館キッズ7	化石レプリカ・アクセサリーづくり	博物館	10	永田
2月19日	流水観察会	流水の観察	町内	6	合地
3月25日-5月31日	おうちでプラ合地「知床の石・いろいろ」(動画配信)	YouTubeによる知床半島の地質解説動画の配信	動画	7	合地
		合計19講座企画		453	

3. 学校教育連携, 公民館講座

期日	事業名	内容	場所	担当
5月13日	ウトロ学校3年生総合学習	鳥・昆虫の観察方法	ウトロ	村上
5月27日	斜里高校日本史B	高校の日本史Bにおける補助	斜里高校	平河内
6月9日	ウトロ学校2年生生活科学学習	おたまじゃくしの獲り方・飼い方	ウトロ	三浦
6月23日	斜里高校自然概論	知床の火山活動	ウトロ	合地
6月25日	ウトロ学校3年生総合学習	チャシコツ岬の磯の生物を観察	ウトロ	三浦
7月5日	ウトロ学校6年生総合学習	チャシコツ岬上遺跡の出土遺物など	ウトロ	平河内
7月8日	ウトロ学校8年生世界遺産学習	知床クルーズ船による海上観察	世界遺産地域	村上
7月14日	斜里高知床自然概論	知床世界遺産地域の保護管理の課題	岩尾別	村上
8月25日	ウトロ学校3年生総合学習	身近な昆虫の観察, 標本作成	ウトロ	村上
8月31日	斜里中学校1年生世界遺産学習	世界遺産の価値, 登録の経緯など	斜里中学校	三浦
9月3日	朝日小学校6年生総合学習	川の生き物観察会	来運	三浦
9月22日	大谷幼稚園講座	知床の生き物さがし	大谷幼稚園	村上
10月6日	斜里高校知床自然概論	斜里川の生き物観察会	斜里川	三浦
10月7日	ウトロ遺産学習バツファ	知床世界遺産と河川工作物	ウトロ	三浦
12月7日	ウトロ学校8年生総合学習	世界遺産関連学習ヒグマ出没問題	ウトロ	村上
		合計15事業		

4. 生きがい大学専門課程

期日	会場	テーマ	受講生	担当
4月22日	博物館	博物館標本の魅力～秘藏品公開！	12	村上
5月7日	博物館	ダイヤモンドの不思議	13	合地
5月13日	博物館	サハリンの地質調査で感じたこと	15	合地
7月15日	博物館	カワシンジュガイ	11	三浦
8月19日	ゆめホール	地滑りと日本の地質	11	合地
9月16日	ゆめホール	明治期からの行政組織の変遷	10	阿部
9月28日	ウトロ	知床の野生動物びっくり事件	4	村上
11月4日	博物館	知床の野生動物びっくり事件	14	村上
11月24日	博物館	アイヌ語地名と生き物の関連性	12	村上
		合計9事業	102	

5. 研修受入れ

学芸員実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
10月19日-27日	北海道大学 帯広畜産大学	大学における学芸員資格取得実習	4	各学芸員

6. 出版、広報

出版物名	発行日	内容	担当	規格	対象	部数
タンネウシ 353	4月25日	博物館情報, 行事案内	平河内	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 354	5月25日	博物館情報, 行事案内	平河内	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 355	6月25日	博物館情報, 行事案内	村上	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 356	7月25日	博物館情報, 行事案内	村上	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 357	8月25日	博物館情報, 行事案内	三浦	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 358	9月25日	博物館情報, 行事案内	村上	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 359	10月25日	博物館情報, 行事案内	村上	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 360	11月25日	博物館情報, 行事案内	三浦	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 361	12月25日	博物館情報, 行事案内	三浦	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 362	1月25日	博物館情報, 行事案内	三浦	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 363	2月25日	博物館情報, 行事案内	村上	A4, 2pp	会員ほか	500
タンネウシ 364	3月25日	博物館情報, 行事案内	三浦	A4, 2pp	会員ほか	500
YouTube	随時	自然情報ほか	三浦		一般	
Facebook	随時	行事, ニュースほか	三浦		一般	
LINE	随時	行事, ニュースほか	三浦		一般	
Instagram	随時	行事, ニュースほか	三浦		一般	
ウェブサイト	随時	施設, 行事, 出版物ほか	三浦		一般	

調査研究, 資料収集

1. 調査研究

調査名	期間	内容	担当
個別調査			
中小哺乳類調査 土器の胎土分析	通年 通年	町内および知床半島の中小哺乳類の調査 土器を E.P.M.A. で分析し、焼成温度を推察	村上 平河内・ 合地
石斧石材産地調査 希少生物の分布とアイヌ語地名の関係調査	通年 通年	石斧の石材による流通ルートの解明 希少生物の分布がアイヌ語地名に及ぼす影響 の検討	合地 三浦
共同調査			
オジロワシ繁殖状況モニタリング調査	5-7月	知床半島のオジロワシの繁殖状況調査	村上

2. 資料収集

新規受入資料

地学	植物	動物	考古	歴史	民俗	美術	科学	合計
0	0	8	53	200	641	2	0	904

3. 個別活動

村上隆広 (担当: 動物)

(1) 報文

なし

(2) 館外活動

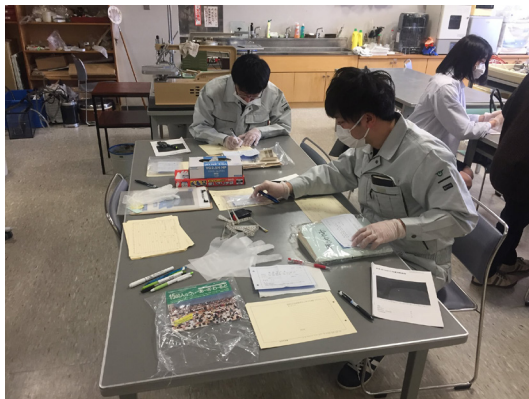
2021年5月10日, タイガーモブ・ワイルドライフアクション講演, オンライン.

2021年6月30日, 斜里町郷土研究第13号(斜里町郷土研究連盟発行) 編集.

2021年9月24日, 日露隣接地域生態系保全協力プログラム推進委員会委員, オンライン会議.

2021年11月25日, ナカシベツ大学講演「シカが増えたらクマが泣く? 知床周辺の哺乳類の変遷」, 中標津.

2021年4月1日~2022年3月30日, 日本哺乳類学会和文誌編集委員会委員.



斜里町新採用職員研修 (2021年4月6日)



常設展示室生物分野の更新 (2021年5月5日)

平河内毅 (担当: 考古・文化財)

(1) 報文
なし

(2) 館外活動
なし

三浦一輝 (担当: 動物)

(1) 報文

三浦一輝・崎山智樹・宇久村三世・山田太平. 2021. 知床半島河川において採集したコガタカワシンジュガイ. 知床博物館研究報告, 43: 1-4.

三浦一輝・町田善康・金岩稔・山本敦也. 2021. 美幌町内河川におけるカワシンジュガイ属2種 (*Margaritifera laevis* および *Margaritifera togakushiensis*) の生息. 美幌博物館研究報告, 28: 7-14.

Miura K, Watanabe N, Takagi Y, Ishiyama N & Negishi JN. 2021. The effects of endangered freshwater pearl mussels on channel morphology and flow in a low-gradient sandy river. *Hydrobiologia*, 848:5119-5134.

Miura K, Ishiyama N, Negishi JN, Ito D, Kawajiri K, Izumi H, Inoue T, Nakaoka N & Nakamura, F. 2021. Multiple stressors and recruitment failure of long-lived endangered freshwater mussels with a complex life cycle. *bioRxiv*, <https://doi.org/10.1101/2021.09.20.461153>.

Kawajiri K, Ishiyama N, Miura K, Terui A, Sueyoshi M, Nakamura F. 2021. The relative effects of biotic and abiotic factors on the recruitment of freshwater mussels (*Margaritifera laevis*). *Water* 2021, 13, 1289.

Hasegawa R, Ayer CG, Umatani Y, Miura K, Ukumura M, Katahira H & Koizumi I. 2022. Potential negative effects and heterogeneous distribution of a parasitic copepod *Salmincola edwardsii* (Copepoda: Lernaeopodidae) on Southern Asian Dolly Varden *Salvelinus curilus* in Hokkaido, Japan. *Parasitology International*, DOI: <https://doi.org/10.1016/j.parint.2021.102529>.

doi.org/10.1016/j.parint.2021.102529.

(2) 館外活動

2021年9月9日. 知床ネイチャーキャンパス オンライントークセッション「知床で生きる, 働く〜地域の人と自然をつなぐ活動とは?」. 講師

横山仁美 (担当: 歴史・民俗)

(1) 報文

横山仁美. 2021. 博物館における教育普及活動の体系的な分類とその傾向〜体験学習とワークショップを中心に〜. 北海道大学大学院文学院文化多様性論講座博物館学研究室特定課題研究.

横山仁美. 2021. 斜里町旧役場庁舎の一九五〇〜六〇年代の利用状況について. 斜里町郷土研究 13:73-80

(2) 館外活動

なし

合地信生 (担当: 地質)

(1) 報文

合地信生. 2021. 二〇二〇年七月のネオワイズ彗星と観察会. 斜里町郷土研究 13:81

(2) 館外活動

なし



ロビー展「氷河の山とツンドラの大地〜アラスカ・デナリ」(2021年11月6日-12月5日)



吹雪の影響による臨時休館(2022年2月22日)